

SINCE 2002

勇気は機関車

第59号 平成24年11月10日
作成者 池部 徹
～いくさというものは～

お世話になっている社長の机に気になる貼り紙があった。
競売物件をリフォームして再販する仕事をしているが、
“武田信玄”の名言を経営の指針にしているという。

いくさというものは…六、七分の勝利で十分である。
八分の勝利は危うし。九分、十分の勝利は味方の敗北の
下策なり。

私なりに訳すと、ぼろ勝ちが味方の謙虚さを失い油断を
作ってしまう…いずれは敗北のいくさを迎える。
辛うじての勝ちも、痛みも伴い反省・改善が生まれる…
次のいくさに備えることができる…かな。

確かに人間は上手くいっている時こそ傲慢になるもので
す。私は吃りで発声の調子が悪い時こそ謙虚になれます。
神様はその人に応じて人生の境遇や個性を
与えているようです。

人生とは
順風満帆でなく、
悪戦苦闘の中にこそ
成長の糧があると思います。起こる(怒る)ことにも全て
ありがとうが言えたら幸せですね (笑)...

